

令和2年10月

大野市教育委員会定例会
会議録

日 時：令和2年10月29日（木）午後2時30分～午後3時20分
場 所：大野市役所 談話室

大野市教育委員会 10月定例会 次第

令和2年10月29日(木)午後2時30分～
大野市役所 談話室

1 開会

会議録署名人 松谷委員 羽生委員

2 9月定例教育委員会の会議録の承認について

3 教育長重要事項報告

4 議事

議案第53号 大野市文化財保護審議会委員の選任について

議案第54号 大野市博物館運営協議会委員の選任について

5 付議事項

1) 大野市民生委員推薦会委員の推薦について

資料1

2) 11月の行事予定について

資料2

・11月定例教育委員会 11月30日(月)午後3時30分～ 大会議室

6 その他

1) 10月の業務報告について

資料3

2) その他

7 閉会

<出席者>

	教育長	久保俊岳
	委員（教育長職務代理者）	馬道保
	委員	松谷由美
	委員	松田輝治
	委員	羽生たまき
事務局（説明者）	事務局長	清水啓司
	教育総務課長	横田晃弘
	学校教育審議監	千田佐
	生涯学習課長	横井一博
	生涯学習課スポーツ振興室長	多田直人
	文化財課長	佐々木伸治
（書記）	教育総務課企画主査	竹田雄次

<傍聴者>

1人

【開会】

【教育長】ただいまから大野市教育委員会10月定例会を開会する。本日は1名の傍聴を許可したので報告する。

——<大野市教育理念の唱和>——

【会議録署名人】

【教育長】本日の会議録署名人は、松谷委員、羽生委員に願います。

【9月定例教育委員会会議録の承認について】

【教育長】事前にお送りした9月定例教育委員会会議録案について、ご意見、ご質問等があれば願います。

——<意見・質問なし>——

【教育長】事務局の提案どおり承認してよろしいか。

——<異議なし>——

【教育長】提案どおり承認する。

【教育長重要事項報告】

【教育長】10月下旬から12月上旬にかけて学校訪問を行っている。訪問するメンバーは私と学校教育審議監、指導主事3名である。全学校を1日ずつ訪問し、助言、指導等を行っている。先般、ある小学校の2年生の算数の授業を参観した。授業の内容は掛け算であった。初めて掛け算を学習する授業で、これまで足し算でしかできなかったことが掛け算でできるようになるというものであった。3人の友達で3個ずつお菓子を買った場合、これまでは $3 + 3 + 3 = 9$ と計算していたものが、掛け算を使うと $3 \times 3 = 9$ という計算ができるようになる。しかし、Aさんは3個、Bさんは2個、Cさんは1個という場合は掛け算を使えない。このように、掛け算で計算できることと計算できないことをみんなで話し合っていた。児童も2人がペアになって話し合いをする時に、2人の間にタブレットが置いてあり、色々な場面が表示されていた。児童たちはタブレットの画面を操作しながら「この場合は掛け算が使えると思います。こ

の場合は使えないと思います。その理由はこうです。」という話し合いが自然にできていた。いわゆる主体的で対話的で深い学びができており、「受動からより能動へ」「覚えることから考えることへ」といった転換がなされていることを目の当たりにした。これからこの子どもたちが生きていく時代はどんな時代になるのか、学校教育が求められる姿はどうなるのかということを考えながら参観していた。今後の社会の動きを注視しながら、緊張感を持って子どもたちにしっかりした教育環境を整えていきたいと思う。ご協力をお願いします。

【議事】

【教育長】議案第53号、第54号は個人情報を含む案件であるため、本日の審議は非公開とし、会議録及び議案は、個人情報を除いて後日公表する。

【付議事項】

【教育長】付議事項1) 大野市民生委員推薦会委員の推薦について、事務局の説明をお願いします。

——<教育総務課長説明>——

【教育長】ご意見、ご質問等があればお願いします。

【松田委員】ご異議がなければ、羽生委員を推薦したい。

【教育長】羽生委員を推薦することとしてよろしいか。

——<馬道委員・松谷委員異議なし>——

——<羽生委員了承>——

【教育長】大野市民生委員推薦会委員については、羽生委員を推薦する。羽生委員よろしくをお願いします。

付議事項2) 11月の行事予定について、事務局の説明をお願いします。

——<各課室長説明>——

【教育長】ご意見、ご質問等があればお願いします。

【松田委員】本願清水のイトヨの引っ越しを行う理由は何か。イトヨはどこに引っ越しするのか。

【文化財課長】本願清水の池は、前回の浚渫から20年が経過し、底に汚泥が溜まっている。イトヨは巣をつくる魚であり、砂地が見えないと繁殖活動が限定されることから、汚泥を除去する工事を行うために、一時的にイトヨの引っ越しを行うものである。

汚泥の除去は池の上流と下流に分けて行い、今年度は上流の汚泥を除去し、

来年度は下流の汚泥を除去する計画である。上流と下流の間に土のうで堰を設けて、上流の汚泥除去を行っている間は、イトヨは池の下流に引っ越し、下流の汚泥除去を行っている間は池の上流に引っ越しする。

【教育長】 11月の行事予定については、以上とする。

【その他】

【教育長】 10月の業務報告について、ご意見、ご質問等があればお願いします。

【松田委員】ブックスタートについて、「本の種類は多いが、種類が固定しているため、何人も子どもがいたり読み終わった本を知人から譲ってもらったりすると、持っている本ばかりになり適当な本が選べなくなる」という話を聞いた。可能であれば、新生児の保護者から要望を聞く仕組みができるとよい。

【生涯学習課長】かなりの本の種類を用意しているので、子どもが10人、20人いても被ることはないと思う。本の種類については、定番で用意しているものと新しいものに更新しているものもあると思う。

昨日、図書館協議会があり、ブックスタートの話題も出た。ただ本を渡せばいいというものではなく、本の読み聞かせをする意義やメリットを説明して渡したいという思いがあるので、皆さんに利用してもらえよう工夫していきたいと話していた。

【教育長】保護者が本を選べる仕組みになっているのか。

【生涯学習課長】用意してある本の中からは選べるようになっている。保護者の要望に応じて新たに本を用意することができるかは確認する。

【松谷委員】COCONO アートプレイスの企画展「鬨嘔レインボー四季の花」の来場者数の達成度はどの程度か。今日、観覧してきたが観ている人が少なく、もう少し人が入るといいと思った。

【生涯学習課長】10月25日までの累計は、来場者数1,626人、観覧者数470人である。10月18日には五番通りでイベントが開催されたこともあり、来場者数835人、観覧者数201人であった。

【松谷委員】平日はまちなかに遠足の子どもたちが大勢訪れている。もう少し呼び込んで観てもらえるといいと思う。

【生涯学習課長】遠足で来る子どもたちにはCOCONO アートプレイスの案内をしているが、子どもたちは自由にまちなか散策をするので、観覧する子も観覧しない子もいる。COCONO アートプレイスでの呼び込みも行っている。

【松谷委員】さっと観れば10分で観られるので、そういう呼び込みもするとい

【生涯学習課長】了解した。

【教育長】 10月の業務報告については、以上とする。

【議事】

【教育長】 議案第53号 大野市文化財保護審議会委員の選任について、事務局の説明をお願いします。

——<文化財課長説明>——

【教育長】 ご意見、ご質問等があればお願いします。

【羽生委員】 委員の選任基準や条件はあるのか。

【文化財課長】 選任基準や条件は特に設けていない。市内の歴史に詳しい方で、専門分野がばらけるように候補者を選んでいる。今回の候補者の専門分野は、考古（史跡）、郷土史（教育）、郷土史（中・近世）、郷土史（民俗）、建築史、自然科学である。

【羽生委員】 男性ばかりだが、女性を委員に選任することもあるのか。

【文化財課長】 過去には、郷土の歴史に詳しい坂田玉子さんに委員として長年お務めいただいた。女性を委員に選任することもある。

【松田委員】 美術関係の方を選任して、新しい発見や発掘につなげていければと思う。人材を探すのが大変かもしれないが、次回の選任時期までに時間をかけて探してもらいたい。

【文化財課長】 書や絵画も文化財に含まれるので、次回の選任に当たっては、そのような視点も加味して検討する。

【教育長】 議案第53号について、事務局の提案どおり承認してよろしいか。

——<異議なし>——

【教育長】 議案第53号については、提案どおり承認する。

議案第54号 大野市博物館運営協議会委員の選任について、事務局の説明をお願いします。

——<文化財課長説明>——

【教育長】 ご意見、ご質問等があればお願いします。

【松田委員】 小中学校校長会から委員候補者が出ているが、任期途中で定年退職した場合は委員も代わるのか。

【文化財課長】 学校教育の委員が任期途中で退職した場合は、小中学校校長会から後任の委員の推薦をもらう。

【教育長】 議案第54号について、事務局の提案どおり承認してよろしいか。

——<異議なし>——

【教育長】 議案第54号については、提案どおり承認する。

【その他】

【教育長】 その他何かあればお願いします。

【生涯学習課長】 11月15日に文化会館で映画上映会があるので、お時間があれば鑑賞願いたい。

【教育総務課長】 10月1日と10月22日に、大野市小中学校再編検討委員会を開催した。いずれの検討委員会も教育委員全員に傍聴いただいたので、内容の報告は省略する。

【松田委員】 公民館訪問で公民館主事研修について話を聞いたが、主事研修の内容がよく分からなかった。公民館は地域の社会教育活動の拠点であり、公民館主事は長く公民館に勤務する。公民館主事の資質向上のため公民館主事研修の充実をお願いします。

【生涯学習課長】 公民館主事同士で情報交換をしながら研修を行っているが、資質向上に関する研修はあまり実施していない。内容を充実させるよう指導する。

【松田委員】 社会教育主事の資格を持っている公民館主事はいるのか。

【生涯学習課長】 現在、7名の職員が社会教育主事の資格を持っているが、全て市の正職員であり、公民館主事に資格保有者はいない。

【松谷委員】 新型コロナウイルス感染症による学校休業が終わって学校が再開したが、子どもたちの精神的な様子はどうか。例えば、学校に行けていた子どもが学校休業により学校に行けなくなったとか、学校には行けるが保健室までしか行けないといった集計は行っているのか。

【審議監】 学校に調査した結果では、例えば、新しい学校生活様式がつかなくて学校に行けなくなったという子どもはいない。残暑が厳しい時期に、マスクがつからいという報告は少しあった。現在、修学旅行に代えて宿泊を伴わない県内旅行を実施しているが、楽しんできたという報告が届いている。また、有終南小学校のような規模の大きい学校で、欠席者が0人の日が何日か続いたという報告も届いている。学校訪問で子どもたちの様子を見ると、子どもたちの頑張りに感心させられる。

【松谷委員】 保護者の話では、病んでいる子も少しいるようである。表に出てこないこともあるので、そういう子の心のケアを早めにしてあげられるといいと思う。

【審議監】 きめ細かに子どもたちの様子を見るように校長会でも話をする。

【教育長】 コロナ禍により、学校教育の原点を見直すことになっている。例年よりも2学期が長くなっているため、子どもたちにも教職員にも負担にならないように、登校時刻を繰り下げたり、中学校であれば部活動を実施しない週を設けたりして、本来の学校教育を見つめ直す機会になっている。一人一人の目に

見えない部分も慎重に見ていきたい。

【馬道委員】陽明中学校に勤務している立場で申し上げる。2学期が長くなっているので、例年は中間テストの後にすぐ部活動を行っていたが、今年は部活動を行わない日を設けたり、部活動の回数を減らしたりといった手立てをとっている。修学旅行の代わりに日帰り旅行についても、子どもたちは楽しかったと言っていた。

【閉会】

【教育長】これをもって、大野市教育委員会10月定例会を閉会する。

午後3時20分終了

令和2年11月30日

(松谷委員)

(羽生委員)